

開講年次・時期	1年前期	授業回数	15回	時間数	30時間	必修・選択	選択必修	授業形態	演習	単位数	1単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	------	------	----	-----	-----

科目コード	NC310	科目名	介護総合演習 I	担当者名	三國 美香
授業の概要	実習の教育効果を上げるため、事前に実習施設についての理解を深めるとともに、各領域で学んだ知識と技術を統合し、介護実践につなぐ。				
科目の到達目標	他職種との協働の中で、介護福祉士としての役割を理解するとともに、サービス担当者会議やケースカンファレンス等を通じて、多職種連携やチームケアを体験的に学ぶ。また、質の高い介護実践やエビデンスの構築につながる実践研究の意義とその方法を理解する。				
DPの観点	⑥専門知識・技能(40) ⑦思考力 (20) ⑧実践力(40)				
授業時間外学修（予習・復習）	「介護実習の手引き」とテキストの習熟。実習に向けた課題の明確化と助言指導。事前学習・ふりかえりのための時間はそれぞれ1時間程度の学習をすること。				
フィードバックの方法	ミニッツペーパーをもとに、授業の前後で振り返りを行う。				
単位認定の要件	授業内活動やレポート課題等から総合的に判断する。				
評価の方法・割合（％）	授業内活動40％ ミニッツペーパー20％ レポート40％				
履修上の注意事項	テキストの他、毎時間「介護実習の手引き」を持参すること。				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			介護総合演習の位置づけ	③、⑥	ミニッツペーパー
2			介護実習の目的	③、⑥	ミニッツペーパー
3			他科目での学びの統合化	③、⑧	ミニッツペーパー
4			他職種協働の意味と重要性の意識化	③、⑧	ミニッツペーパー
5			介護実習の意義と目的	③、⑥、⑧	ミニッツペーパー
6			実習前学習といかし方	③、⑧	ミニッツペーパー
7			他人と関わる意味	⑦、⑧	ミニッツペーパー
8			介護実習計画の作成方法	⑥、⑦	ミニッツペーパー
9			実習施設の理解1（グループホーム）	⑥、⑧	ミニッツペーパー
10			実習施設の理解2（特別養護老人ホーム）	⑥、⑧	ミニッツペーパー
11			実習施設の理解3（障害・救護施設）	⑥、⑧	ミニッツペーパー
12			介護実習 I の目的と主な実習内容	⑥、⑧	ミニッツペーパー
13			実習中の学習の内容と方法	⑥、⑧	ミニッツペーパー
14			実習の心構え：実習に向けた留意点	③、⑦	ミニッツペーパー
15			観察と考察、カンファレンス	③、⑦	ミニッツペーパー
期末試験			レポート		ミニッツペーパー

使用テキスト	『新・介護福祉士養成講座』 第10巻 「介護総合演習・介護実習」（中央法規出版） 発行： 山村明彦 編集：介護福祉士養成講座編集委員会
参考文献 参考URL	『対人援助実習サポートブック』 対人援助実践研究会HEAT編 （久美株式会社）他
備考	進行状況により、授業のテーマ・内容は変更になる場合がある。

DPの観点	①聴く力②表現力③柔軟性④協調性⑤社会性⑥専門知識・技能⑦思考力⑧実践力⑨主体性⑩問題解決力
-------	--

授業の自己評価	
---------	--